

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 16 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
魅力ある人材を育成し、環境へ配慮するとともに、農業の活性化を図り、持続可能な地域繁栄に貢献する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
「農業所得向上」「一地域一協同活動」「食農教育」などを通じて、清水を豊かな地域にしていくこと			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	応援団員数の増加 メルマガ会員 1300人	メルマガ会員 1041人	応援団員数の増加 公式LINEフォロワー数 5000人 (2/15現在4788人)
	年金受給者用プレゼント（障害者就労支援施設の商品）を、前年の380個から400個に増加	年金受給者用プレゼントに障害者就労支援施設の商品を採用し、684個の取扱いをした。	年金受給者から好評を頂いていることから、引き続き、障害者就労支援施設の商品を取扱う。
	来園者数を限定した収穫体験の実施。 ※コロナウイルス感染状況により判断。	新型コロナウイルスのため来園者数を限定して収穫体験を実施。 来園者数：807人	収穫体験の実施。 ※コロナウイルス感染状況により判断。
	農地基盤整備の支援 (池ノ沢地区 防災用施設工事の継続)	池ノ沢地区 防災用施設工事の継続と基盤造成工事の着手	農地基盤整備の支援 (池ノ沢地区 基盤造成工事の継続) (新規事業1地区採択)
その他	引き続き、広報誌で毎月紹介し、組織内のみならず地域への波及を目指す。	広報誌で、JAのSDGsに繋がる活動を紹介した。「しみずみらい応援団」の活動をSDGsのモデル事業としてPRした。	広報誌に限らず、様々な媒体を使って、JAのSDGsに繋がる活動を紹介していく。

(記載上の注意)

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	清水農業協同組合	
		本사가届ける場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	13. サービス業（他に分類されないもの）	
3	従業員（構成員）数	472人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表理事組合長
		氏名	柴田 篤郎
5	所在地	〒424-0192	
		静岡県清水区庵原町1番地	
6	ホームページURL	http://www.ja-shimizu.org/	